

海の中のまちをつくる。 わたしは、いさよもの。

イベント概要

本イベントは、海の生き物になりきり、海中環境への関心を身体に定着させることを目的としたワークショッププログラムです。イベント内では「マリンマッシュ」と呼ばれる人工藻場造成構造物の紙工作を使用します。参加者はこれに着彩して、配役された生き物になったつもりでワクワクする家をつくり、それらを並べて生き物の絵を書き加えることで、楽しく暮らせる「海の中のまち」を科学的な知見を参照しながら妄想して完成させます。

開催情報

日時：2026年6月9日(火) 13:30 - 17:00

会場：香川大学 芸術未来研究場せとうち
(〒761-0130 香川県高松市庵治町 4511-15)

参加費：無料

定員：25名

対象者：本案内を受け取られた企業にお勤めの方

申込案内

申込：以下のリンク

<https://fgex-res.net/293735?lang=ja>

または右のQRコード

からお申し込みください。



締切：6月3日(水) 12:00まで

問い合わせ先：受託者 復建調査設計株式会社
三戸、高橋、西本

TEL：050-9002-1764

Mail：setouchi_WS@fukken.co.jp

プログラム

- 13:00 - 受付開始
- 13:30 - 主催者挨拶、参加者紹介
- 13:40 - イントロダクション
東京藝術大学 井上 裕史 / 香川大学 末永 慶寛
- 14:20 - 生き物の配役・生き物の家づくり
- 14:50 - 海洋科学者からのレビュー
港湾空港技術研究所 桑江 朝比呂
国土技術政策総合研究所 岡田 知也
- 15:20 - 海の中のまちの制作
- 16:20 - 振り返り
- 16:50 - 記念撮影
- 17:00 - 終了

会場案内

香川大学 芸術未来研究場せとうち

〒761-0130 香川県高松市庵治町 4511-15

アクセス

送迎バス（チャーター便）

行き 高松駅 12:30 発、瓦町駅 12:35 発
帰り 瓦町駅 17:50 着、高松駅 17:55 着

お車の場合：高松駅から車で約1時間

電車の場合：高松琴平電気鉄道志度線「八栗駅」から
タクシーで約18分



講師紹介



井上 裕史

東京藝術大学
芸術未来研究場 特任准教授

空間コミュニケーションを軸に
デザイン・設計を専門とする。



末永 慶寛

香川大学
副学長／創造工学部教授

水圏環境工学研究者。潮流制御型の
藻場造成構造物で海の創生に取り組む。



桑江 朝比呂

港湾空港技術研究所・特別研究主幹
ジャパンプルーエコノミー技術研究組合・理事長

ブルーカーボン研究の第一人者。
Jブルークレジット制度を設立・運営。



岡田 知也

国土技術政策総合研究所・室長

海洋生態系の再生や価値評価に関する
研究者。生物共生型護岸の設計・
評価に関する実績多数。